

短歌・俳句で綴る

御代田の四季

「短歌の会」と「御代田風の道俳句会」、「五月俳句会」から寄せられた代表作品です。

短歌

冬枯れの庭にちら、降りて消ゆ真昼の雪はこんなに淋し

吉田 倉子

真新なる曆に記す父母の忌日とともに犬猫の忌も

桑原アヤ子

いちおうは一応間に合ふコンビニにそんな面おもした店員がいる

大池 講子

俳句

当期雑詠二字

【御代田風の道俳句会】

七草粥まじないの如孫すする

鈴木きみ子

汲み置きて鏡となりぬ寒の水

武井 房子

五時起きで雪掻く二人中学生

萩原 和彦

寒の水汲みサイホンに落とす朝

渡辺美智子

雑煮の具嫁の故郷の味を知る

千葉 幸子

俳句道場【五月俳句会】

鴉声よく徹る木立や風冴ゆる

窪田よし子

寒梅や紅粒捧ぐ小宇宙

金沢 安子

下萌したもえや仔馬ひづめの蹄天を蹴る

古越袈裟雄

前進には、
素晴らしさと美しさがある

Man Watching #214

① 趣味は？

はた織、合唱、登山、マラソン、ウォーキング、絵手紙、書道、朗読

② おすすめのスポットは？

中込～太田部間の秋の黄金色の稲穂の中を走行する小海線と遠方にそびえる浅間山

③ 理想の人は？

今は亡き父

④ 夢・目標は？

故障中の膝を直し、東京マラソンに参加すること(フィニッシュしたい)

⑤ まちづくりに一言

それぞれの夢、守らなければいけない文化財、資源を守って実現化する町



地域おこし協力隊御代田体験記

尾関report



最近、どんど焼きや寒の水を取材させていただいたり、「佐久農村女性のつどい」で約180名を前に協力隊の活動報告をしたり、東京で開催された御代田町への移住イベントに参加したりと、盛り沢山でした。

どんど焼きは地区によってそれぞれ時間帯も違えば規模も違い、塩野、面替、豊昇の3地区に参加しましたが、全てとっても楽しめました！

Profile

尾関 充紗

出身

愛知県名古屋市

趣味

写真、寝ること

好きな食べ物

ピザ、水羊羹、野菜

御代田町地域おこし協力隊員として平成29年5月1日に着任。得意の写真を活かし「写真によるまちづくり」を目指す。



御代田町地域おこし協力隊
Facebook/Twitter/Instagram
二次元コード

今月のお会に入り写真



1月14日 面替



1月14日 豊昇



こころのやすらぎ



心理相談員
大澤 八千代

子どものやる気をひき出す

「家の子、やる気がなくて困ります」と思いませんか。やる気さえあれば成績も伸びるのにと焦って、つい子どもに「もっとやる気を出して、その気になればできるんだから」などと叱ってしまっていないませんか。

しかし、「やる気を出せ」と言われて子どもにやる気のみなぎってきたという話は聞いたことがありません。それも当然です。なぜなら人は自分から「これがやりたい」と思った行動にしかやる気を持って取り組めない生物だからです。

人間は自ら体験し、「面白い、もっとやりたい」「こういうふうになりたい」などと感じて取り組んだ時に能力が向上する生き物なのです。

勉強でも習い事でもゲームやスポーツでも「面白い」と思う瞬間があるから、もっと上達したいとその行為に没頭し能力を向上させているのです。

子どもが自分から「もっとやりたい」という気持ちを持つ為に親は何ができるでしょうか。それには、子どもの自己実現欲求が鍵を握っています。

人には自然に備わる4つの心理的欲求があります。愛情欲求、自己実現欲求、

集団欲求、安全・安定の欲求です。このうち、やる気と密接なかわりがあるのが自己実現欲求です。「もっと成長したい」「よりよい存在として生きたい」という欲求から、目の前のやるべき課題に自ら取り組みます。

親にできるのは、それが正常に働くようにほんの少しお手伝いをしてあげることです。どんなお手伝いかは5月号に話します。「聴き方のルール」より引用

心理相談室の利用について

心理相談室では、教育にかかわる心理的な悩みの相談に応じています。ご自身の学校での悩みや、お子さんについて心配なこと、学校での心配ごとをお気軽に相談ください。

相談日・相談時間

相談日：毎週水曜日
相談時間：午後2時～5時
相談場所：心理相談室

相談料：無料

あらかじめ電話で相談日時を決めます。水曜日、午後2時～4時30分の間にお電話ください。

予約・問い合わせ先

エコールみやた生涯学習係(32)2770または(32)9100へおかけいただき、心理相談室内線117番へ繋ぐようお願いください。

いい店みつけた

オーダーエンブレムの町田

町田実さん



終戦の翌日、新しい日本が誕生しました。それは時を経て「地域の文化を育てたい」と当店が産声を上げた日でした。

そしてその小さな声は龍や、やまゆり、みよたんに代表される町のシンボルとなるピンバッジとして大きく成長しました。

町の特産品に認定されたこれらの製品は町長はじめ多くの皆さんに愛用されています。併せて「みよたん」と「アルクマ」のコラボピンは阿部知事より高い評価をいただきました。

店名はオーダーエンブレムの町田ですがエンブレムは1%、99%はピンバッジのデザインから販売が生業です。「たかが、ピンバッジ、されどピンバッジ」とは言い古された言葉ですが「気概やこだわりがギョと詰まったホレホレするような、後世に残る作品を世に出したい」が理念です。

「いい店みつけた」は町内で小売業、飲食業、建築業などを営んでいる店を紹介していく企画です。町商工会に所属している店舗に限定し、商品の紹介をするのではなく、どのような店なのかどのような活動をしているのか皆さまにご紹介し、理解していただくものです。店舗の宣伝活動のために掲載するものではありません。



・店舗所在地 大字御代田2422-37
・設 立 1995年8月16日
・電話・FAX (32)2300
・敬 待 電話 090-3440-8555

座右の銘は？

一期一会

仕事で大切にしていることは？

常に感性を磨くこと

この仕事をしていてよかったことは？

1. 納品時お客さんの喜ぶ顔を見る瞬間
2. ゼロから創造することを楽しめること

これから挑戦したいことは？

1. 給付型奨学金財団の設立
2. 明日香村にあるキトラ古墳の天井に描かれていた天文図を広く世に知らしめたい